



令和元(2019)年度

多文化共生の地域づくりコース

この研修は、地域における多文化共生の課題を分野別に学び、自治体やその関係団体が施策を展開する際に、多文化共生に配慮できるよう理解を深めます。

また、外国人住民と共に、互いの文化的違いを認め合い、対等な関係を築きながら共に地域で暮らしていく多文化共生の地域づくりに必要な人材の養成を目的に実施します。

【研修ファシリテーター】 第1回 公益財団法人 仙台観光国際協会国際化推進課 課長 須藤 伸子氏
第2回 甲賀市国際交流協会 事務局長 大河原 佳子氏

研修の ねらい

- 多文化共生に関する基礎知識を習得し、地域における課題を分野別に理解する。
- 外国人住民の持つ多様な文化や価値観を理解する。
- 各部局において、多文化共生の地域づくりを意識しながら職務を遂行できる能力を身に付ける。

※修了者の方を「JIAM多文化共生地域づくりサポーター」に認定します。

※本研修は、(一財)自治体国際化協会(CLAIR)との共催で実施します。

開催要領

日程

第1回 令和元(2019)年8月26日(月)～8月30日(金) (5日間)
第2回 令和2(2020)年2月3日(月)～2月7日(金) (5日間)

場所

全国市町村国際文化研修所 JR京都駅より湖西線約15分 唐崎駅下車徒歩約3分

対象

- 市区町村・都道府県の職員、地域国際化協会・市区町村国際交流協会職員で、多文化共生に関心のある方(国際・多文化共生担当課以外の方も受講できます。)
- 市区町村議会議員
- 多文化共生、福祉、教育等の分野で地方公共団体や地域国際化協会と協働実績があるNPOまたはNGOの職員の方で、地方公共団体や地域国際化協会から受講推薦を受けた方(5日間全日程をご受講いただける方を対象とします。途中退席や一時帰席はできませんのでご注意ください。)

募集人数

各回30人 募集人数を大幅に超えた場合は、申込期限後に抽選等をさせていただきますので、予めご了承ください。
なお、受講者の決定については、他の研修、セミナーの申込み・受講の有無にかかわらず、本研修単独で行います。

宿泊

研修所宿泊棟(宿泊型研修) ※外泊はできません。

経費

10,900円 ((一財)自治体国際化協会からの助成対象外の方は16,900円)
(一財)自治体国際化協会からの助成(研修費6,000円)後の額です。 ※助成の内容については、裏面をご覧ください。
上記の金額は、研修、宿泊、食事(朝食4回、昼食5回、夕食4回)、資料等にかかる費用です。
なお、事前準備・事前学習にかかる費用は含まれておりません。

申込期限

第1回 令和元年7月8日(月)まで 第2回 令和2年1月10日(金)まで

申込方法

JIAMホームページ内「研修Web申込みフォーム」からお申し込みください。
議員の方は、議会事務局を通じてお申し込みください。「Web申込み」が難しい場合は、受講申込書によりFAXでも受け付けています。
NPO、NGOの職員の方がお申し込みいただく場合は、受講推薦書が必要になります。
※受講推薦書付の申込書はJIAMホームページの書類様式集からダウンロードしてください。

受講決定

受講の可否については、開講日の約1か月前までに通知をお送りします。経費納入方法等の手続きについては、受講決定通知書によりお知らせします。

事前課題

研修受講にあたって、事前課題に取り組んでいただく予定です。詳細は受講決定通知書送付時にお知らせします。

● 問い合わせ先 ●

公益財団法人 全国市町村研修財団 全国市町村国際文化研修所(JIAM) 教務部

〒520-0106 滋賀県大津市唐崎二丁目13番1号 TEL. 077-578-5932 FAX. 077-578-5906

[e-mail] kenshu@jiam.jp [ホームページ] https://www.jiam.jp

1日目(月)

- 11:00 ~ 入寮受付・昼食
- 12:30 ~ 開講・オリエンテーション
- 13:00 ~ 15:35 **講義** 多文化共生施策の現状と課題
- 15:50 ~ 17:00 **講義** 地域における多文化共生施策の更なる推進に向けて
- 17:00 ~ 17:30 **演習** 演習導入
- 18:00 ~ **交流会** 夕食を兼ねて、ともに学ぶ受講者同士の親睦(情報交換・交流)を深めます。

2日目(火)

- 9:25 ~ 10:35 **事例** 市町村における多文化共生施策
- 10:50 ~ 12:00 **事例** 就労のための環境整備
- 13:00 ~ 14:30 **講義** 学校の教育支援
- 14:45 ~ 17:00 **演習** 講義ふりかえり・討議
- 17:00 ~ **課外学習**

3日目(水)

- 9:25 ~ 10:35 **事例** 災害時対応
- 10:50 ~ 12:00 **事例** 生活相談
- 13:00 ~ 14:10 **講義** 日本語学習支援
- 14:25 ~ 17:00 **演習** 講義ふりかえり・討議
- 17:00 ~ **課外学習**

4日目(木)

- 9:25 ~ 10:35 **事例** 自治会・町内会・地域コミュニティ
- 10:50 ~ 12:00 **講義** 医療・母子保健
- 13:00 ~ 14:10 **事例** 高齢者の現状・課題
- 14:25 ~ 17:00 **演習** 講義ふりかえり・討議・発表資料作成
- 17:00 ~ **課外学習**

5日目(金)

- 9:25 ~ 14:10 **演習** 発表・講評・全体ふりかえり
- 14:10 ~ 14:40 研修アンケート記入、閉講

研修ファシリテーターの紹介

第1回 公益財団法人仙台観光国際協会国際化推進課 課長 須藤 伸子(すどう のぶこ) 氏

大学卒業後、公立中学校で教員として4年間勤務。1991年に(財)仙台国際交流協会へ転職。以来現在まで「多文化共生の地域づくりと人材育成」を柱に、事業企画や相談業務などに従事。2007年7月に発生した新潟県中越沖地震では、職場からの派遣で柏崎市にできた多言語支援センターにて活動を経験。東日本大震災では協会職員や市民ボランティア、関係機関からの応援を得て仙台市災害多言語支援センターを運営し、外国人被災者の支援活動を行った。全国市町村国際文化研修所(JIAM)多文化共生マネージャー養成コース修了。2015年4月より現職。

第2回 甲賀市国際交流協会 事務局長 大河原 佳子(おおかわら よしこ) 氏

1986年より地元ケーブルテレビ局でキャスターとして地域の情報を伝える。1997年、旧・水口町国際交流協会設立総会の取材を機に国際交流活動を始める。旧町が合併し、甲賀市の誕生とともに設立した甲賀市国際交流協会では、海外交流本部長として姉妹都市・友好都市との交流を推進し、2007年4月、同事務局長就任。多様なネットワークを生かし「まちの国際化」「ひとの心の国際化」「ともにいきる地域づくり」を進めている。地域プロデューサーを養成する「おうみ未来塾」卒業、全国市町村国際文化研修所(JIAM)多文化共生マネージャー養成コース修了。

■一般財団法人自治体国際化協会が下記のとおり助成します。

- ① 地方公共団体に属する職員
▶ 研修費(6,000円)を助成 ※地方公共団体に属する職員については、研修費のみの助成となっておりますので、ご注意ください。
- ② 地域国際化協会、市町村(特別区を含む)の国際交流協会に属する職員
地方公共団体や地域国際化協会と協働して多文化共生等の事業展開に取り組むNPOまたはNGOで、地方公共団体又は、地域国際化協会から推薦を受けた団体に属する職員
▶ 研修費(6,000円)及び往復交通費の全額を基準とした額を助成

※詳しくは(一財)自治体国際化協会(CLAIR)多文化共生部多文化共生課までお問い合わせください。
TEL:03-5213-1725 FAX:03-5213-1742
ホームページ:<http://www.clair.or.jp/j/multiculture/jiam/index.html> E-mail:tabunka@clair.or.jp

● 研修内容については、都合により変更になることがありますので、予めご了承ください。なお、研修についての最新情報は、JIAMホームページをご覧ください。

JIAMメールマガジンのお知らせ

当研修所では、メールマガジンを発行しています。各研修に関する最新情報などを定期的にお知らせします。ぜひご登録ください。読者登録は、JIAMホームページで受け付けています。